

# こんにちは、 日本共産党井上けんじです



日本共産党南地区委員会 ☎ 371-9164 自宅 ☎ (FAX 兼用) 691-3323

日本共産党京都市会議員団 ☎ 222-3728 FAX 211-2130 '17年7月2日号

市会議員団ホームページ <http://web.kyoto-inet.or.jp/org/cpgkyoto/> E-mail [cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp](mailto:cpgkyoto@mbox.kyoto-inet.or.jp)

## 市、敬老乗車証改悪を打ち出す 乗る毎に一定額負担へ!?

市が敬老乗車証の改悪を打ち出す!?。4年前に「最初の負担金をなくす、乗る毎に一定額を払う」方式へ一定額の例として神戸市の百円を例示)を打ち出し、今もその具体化は食いつめています。ところが、6月21日の議会で、これからの見直し作業に着手、この方針を公表しました。当面、「財政が厳しく」と市民に知らせていく、と

のことは。井上議員の質問と答弁の要旨を紹介します。  
●市の資料では「高齢化で大変だ」と、65歳以上人口と15歳未満人口とだけ比較しているが(左下表のA)、15歳未満が養わなければならない、64歳以上は45年前とほとんど変わらない。間違ったデータで危機感をあおるのはやめよ。

## 夏季生活資金貸付

- ◎申し込み日時 … 7月10日(月)～12日(水)まで  
各9時～11時30分と1時～3時まで
- ◎場所 … 区役所東側、ヘルスピア1階
- ◎貸付日 … 7月25日(火)
- ◎持ってくる物 … 家族全員の健康保険証など、住所と家族構成の分かるもの・印鑑

※担保・保証人は不要です。無利息、2年以内に返済。一人3万円、一世帯15万円限度。臨時収入がある場合、生活保護世帯等は借りられません。  
※井上議員は、「僅か3日間では短い、延長を。対象拡大、条件緩和などもっと借りやすくせよ」と求めています。

65歳～が増えても全人口比は大差なし

	1975年	2020年
～15歳	32万人	15万人
15～64歳①	101	87
65歳～②	13	43
全人口③	146	145
②/① (A)	0.13	0.49
③/① (B)	1.45	1.67

↓○国の統計を採用。何でも国言いなりたい。市の収入が少くないこのことだが、要因分析や、その克服方向はどうか。○昔は高度成長。今は少子高齢化・低成長。市政改革に取り組む。●改革とは福祉削減だ。収入を増やす方策や福祉以外の歳出見直しについて言及がない。○全分野で行財政改革を徹底していく。●例えば、個人・法人市民税等も高額所得者に負担を求める余地がある。検討が必要だ。○予算増やすなら他の施策予算から回さなければならぬ。そうしないなら負担どうするかの議論になる。職員削減等、改革で福祉教育のトップ水準を維持してきた。厳しいから福祉にシワ寄せしたとは思っていない。●第一市場・美術館・市庁舎等、なぜ何百億円もの改築なのか。○京都の未来のため。トータルで考える。●「福祉が増え財政厳しい」との常套句。財政が厳しいと言っては福祉を見直す議論一辺倒。しかし福祉水準の維持向上の為に財源を十分に確保しにくくなっていることこそが、「財政危機」の本質だと私は思う。その為の財源確保の権限を持つのが首長。政府の地方財政切り捨て政策への批判的視点が重要。○都市の魅力向上で市税収入の増加に努める。高齢社会で経費増。いかに持続可能な制度維持に努めていくか。●高齢者の為に効果があるとの記述がない。○客観的なデータのみ



を紹介している。●名古屋では、社会参加、介護予防などの意義を強調されている。交通局とも、補助を求め等、協議を。○協議はしている。●「乗る毎負担」で全体的利用が減れば交通局も収入減、福祉サイドでも予防効果が減少。両局とも損失だ。

## 最初に乗車証を申し込む時の負担金 (毎年9月頃)

所得区分	負担金	交付者数
生活保護受給、老齢福祉年金・市民税非課税	0円	6,930人(5.2%)
本人が市民税非課税	3,000円	85,858(64.0)
本人市民税課税、所得200万円未満	5,000円	30,492(22.7)
〃 所得200万～700万円	10,000円	9,500(7.1)
〃 所得700万円以上	15,000円	1,460(1.1)
合計		134,242(100%)